
君が気になって・・・。

ワタナベヨウリョウ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君が気になつて・・・。

【Zコード】

N7781P

【作者名】

ワタナベヨウリョウ

【あらすじ】

木村、行きます！気になる男子松田優作に想い届けて見ます！

（別の意味で）

木村、負けません！例え相手が神だらうが社会だらうが！！！

木村の思いは届くかな??

氣になつて眠れなご... キラーン(前書き)

Jの小説に恋愛要素はあります。

過度の期待はしないでトセー。

気になつて眠れない…キラーン

私の名前は木村、下の名前は聞かないで欲しい。

そして今私には気になる男の子がいる、彼の名前は松田優作・・・、
某有名俳優ではない。

ただの同姓同名。

もう私はそれは気になつて仕方がない・・・。

人はそれを“恋”と呼ぶのだろうか??

ただ、気になつているだけで夜も眠れない・・・。

そう、松田君の・・・、その・・・、

白髪ー！ー！ー！ー！

一体どうしたら黒髪だらけの頭に白髪一本だけ生えているのか???

気になつて気になつて仕方がない・・・。

あーあー！！！抜きたい！！！！！！その白髪抜きたい！！！！

しかし、松田君とそれ程寄り添う仲でもないし……心のやうに抜けて

「口は無難に「白髪抜いていい?」と聞くべきだらうか??

チャンスが案外すぐやつてきました。

席替えで私の前が松田君になつたのだ！――――――
激ラツキ――――――――

松田君の白髪は後頭部に生えている。

そ――――つと指を白髪に伸ばそうとする。

神様って実に不平等なのね。いろいろとときに限つて後ろ振り向くのよ、そういう風に出来てるのよ。

社会につづるのは――――――――――――――

頑張れ！木村！！

「木村、ウザい」

突然の松田君の鬱陶しい発言。

「なななな何ゆえにいいい」

「俺の頭触りうとするもん」

。 。 。

言葉を失う…。

(バレてやがったイ……………私のバカん…………)

「大体、何で人の頭触りうとすんだよ？？？」

「ウツ…、ソリヤ」

言えるか！！！白髪抜きたくて触りうとしてましたー、テヘッ なんて言えるか……………

確實、死ぬ つづーの……………

「愚昧の科學」

「アウツー」

翌日。

ガーン。

次の日の私は実に落ち込んでいた。

松田優作が髪を切りやがった！！！！！ガクツ

“なんじゃ”“つやアアアアアー！”と叫びたくなるぜ、チキシヨウ

髪の毛が伸びるのに何ヶ月掛かると思つんだ！――――――！

頑張れ、木村。少なからず味方は・・・、作者だけだから。

終わり

頑張れ！木村！！（後書き）

終わり

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7781p/>

君が気になって・・・。

2010年12月31日18時38分発行